

千葉氏サミット 共同宣言書

人口減少・少子超高齢社会を迎え、各自治体が将来においても持続的に発展していくため、地方創生に向けた様々な取組みが行われています。

本日、サミットに参加した千葉氏にゆかりのある自治体は、社会が大きく変革した中世において、いずれも「千葉」一族によって、まちが成立し、発展をとげてきた歴史を持っており、血縁の深い絆や厚い信頼の上に、互いに固く結束していたことをここに再び確認いたしました。

この縁^{えにし}を大切にし、これからも「千葉氏」という共通の歴史的、文化的資源を通じた相互交流により友好関係を深め、それぞれの地域の活性化に向け経済や観光、防災など様々な分野での連携を促進するとともに、次のような取組みを進めることとし、ここに宣言いたします。

一、「千葉氏」の全国的知名度の向上を目指します。

一、「千葉氏」に関する歴史や文化について、「日本遺産」認定を目指します。

平成28年8月21日

岩手県一関市長	勝部	修
宮城県遠田郡涌谷町長	大橋	信夫
福島県相馬市長	立谷	秀清
福島県南相馬市長	桜井	勝延
千葉県千葉市長	熊谷	俊人
千葉県佐倉市長	蕨	和雄
千葉県印旛郡酒々井町長	小坂	泰久
千葉県香取郡多古町長	菅澤	英毅
千葉県香取郡東庄町長	岩田	利雄
岐阜県郡上市市長	日置	敏明
佐賀県小城市市長	江里口	秀次